





【1】「学習指導要領解説（平成29年7月）特別の教科 道徳編」に記載されている道徳教育と「特別の教科 道徳」（道徳科）について、次の問いに答えよ。

(1) 道徳教育の目標について、次の（ ）に入る言葉を①～⑤から選び、番号で答えよ。

道徳教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、自己の（\*人間としての）生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる（ ）を養うことを目標とする。

（\*は、中学校、特別支援学校中学部に追加）

- ① 系統性    ② 人間性    ③ 社会性    ④ 道徳性    ⑤ 規則性

1

(2) 道徳科の指導の基本方針について、誤りのあるものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 教師と児童生徒、児童生徒相互の信頼関係を基盤におく。  
② 道徳教育推進教師を中心とした指導体制の充実を図る。  
③ 児童生徒の発達や個に応じた指導を工夫する。  
④ 道徳科の特質を理解した上で行う。  
⑤ 道徳科の授業は、校長や教頭、他の教師との協力的指導のもと、担任のみで行うものである。

2

(3) 道徳科の評価において留意すべきことの中で、誤りのあるものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 児童生徒がいかにか成長したかを積極的に受け止め、認め、励ます評価を行う。  
② 他の児童生徒と比較し、文章記述による評価を行う。  
③ 児童生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を把握する。  
④ 道徳科の評価は、入学者選抜の可否判定に活用しない。  
⑤ 授業者自らが授業中のメモ、板書の写真、録音、録画などによって、学習指導過程や指導方法を振り返ることも大切である。

3

【2】生徒が自分の表したい主題を美しく効果的に表現する上で、表現方法の特性などを理解し、制作の見通しをもつことが大切である。次の問いに答えよ。

(1) 版画の種類とその特徴について、次の表の(ア)～(エ)にあてはまる適切なものを①～⑩から選び、番号で答えよ。

版形式	凸版	平版	孔版	凹版
版種	木版 スタンピング	リトグラフ (ア)	シルクスクリーン (イ)	ドライポイント エッチング
印刷技術	活版印刷	(ウ)印刷	スクリーン印刷	(エ)印刷

- ① フォト      ② フラッシュ      ③ グラビア      ④ ステンシル      ⑤ 製本  
 ⑥ ドリッピング      ⑦ デカルコマニー      ⑧ オフセット      ⑨ スクラッチ      ⑩ エンボス

(ア)	4	(イ)	5	(ウ)	6	(エ)	7
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

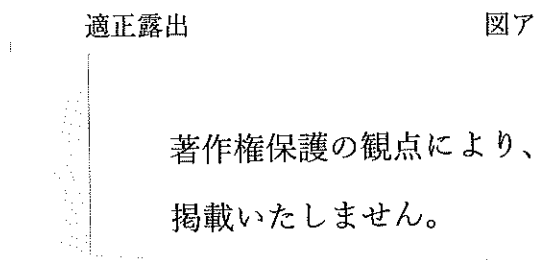
(2) 印刷時に画面が反転しないものはどれか、①～④から選び、番号で答えよ。

- ① 木版      ② リトグラフ      ③ シルクスクリーン      ④ ドライポイント

8
---

【3】 美術の表現の可能性を広げるために、映像メディアの積極的な活用を図るようにすることが大切である。写真の表現について、次の問いに答えよ。

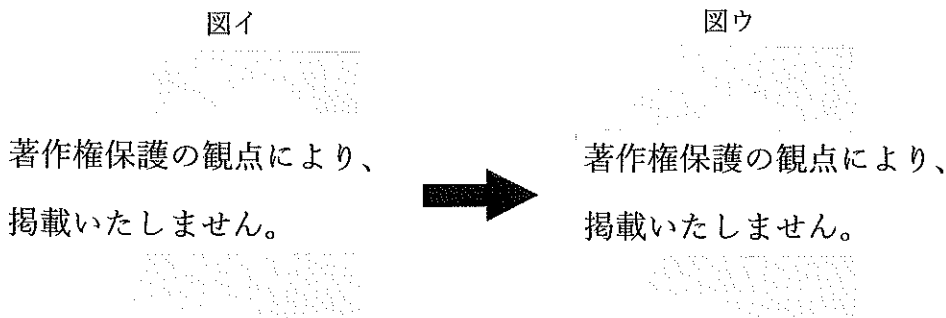
(1) 露出を失敗した図アを、適正に調整するために必要な操作について、最も適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。



- ① 絞りを絞り込みすぎたので開放する。またはシャッタースピードを遅くする。
- ② 絞りを絞り込みすぎたので開放する。またはシャッタースピードを速くする。
- ③ 絞りを開放しすぎたので絞る。またはシャッタースピードを遅くする。
- ④ 絞りを開放しすぎたので絞る。またはシャッタースピードを速くする。

9

(2) 図イを図ウのように、背景をぼかして撮りたい場合、絞りをどのようにすればよいか、適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。

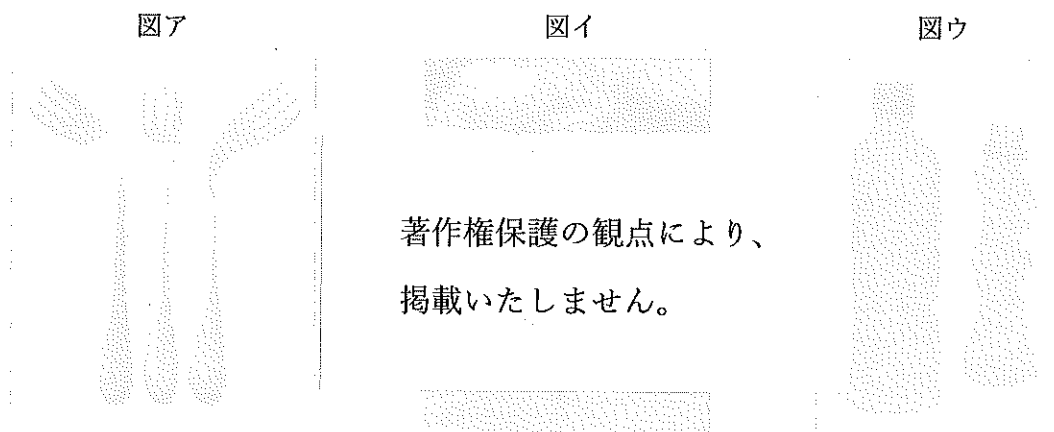


- ① 開放する (F値を大きくする)。
- ② 開放する (F値を小さくする)。
- ③ 絞り込む (F値を大きくする)。
- ④ 絞り込む (F値を小さくする)。

10

【4】 伝える、使うなどの目的や機能を考え、美しく表現するデザインについて、次の問いに答えよ。

(1) 生活をよりよいものにするためデザインされた図ア、イ、ウについて最も適切な語句をⅠ群から、その説明をⅡ群から選び、番号で答えよ。



〔Ⅰ群〕

- ① エコデザイン                      ② ユニバーサルデザイン              ③ オブアート
- ④ パブリックアート              ⑤ ピクトグラム

〔Ⅱ群〕

- ⑥ 形と色でわかりやすく、情報を伝えることを目的としたもの。
- ⑦ 誰もが利用可能なものとしてデザインされたもの。
- ⑧ 錯視の効果を利用して、特殊な視覚的効果があるように作られたもの。
- ⑨ 環境への影響を配慮してデザインされたもの。
- ⑩ 場所や建物と作品が発するメッセージが結びついたものや、まちに潤いを与えるもの。

	Ⅰ群	Ⅱ群
図ア	11	12
図イ	13	14
図ウ	15	16

(2) 中学校第3学年のデザインや工芸の制作として、生徒が主題を生み出す場面での望ましい指導を考えた。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 相手の立場に立った他者に対する理解や思いやる心だけではなく、社会での役割や社会に優しいものを考え出し、生活を豊かにする視点を大切にしよう指導する。
- ② どのような場面でデザインが社会や環境、人々とかかわることができ、社会や環境をより豊かに変えていくことができるかを考えるよう指導する。
- ③ ものの見方を違う角度から捉え直したり、見た目の面白さだけでなく使うこと自体に面白さを感じたりすることなどにも着目させて主題を生み出せるよう指導する。
- ④ 伝える対象を自分の身近な存在に求め、特定の人を想定し、自分とのかかわりの中で主題を生み出すよう指導する。
- ⑤ デザインや工芸などは、私たちの日常生活と深くかかわっていることから、生活や社会の中の美術の働きに関する鑑賞と関連させて指導する。

【5】彫刻は技法の違いによって二つに分けることができる。次の問いに答えよ。

(1) 次の文の (ア)、(イ) にあてはまる適切なものを①～⑧から選び、番号で答えよ。

木や石など、かたまりを彫って制作することを ( ア )、粘土のような可塑性のある素材を心棒などにつけて制作することを ( イ ) とする。

- ① 塑造 (レンダリング)    ② 塑造 (キャストイング)    ③ 塑造 (モデリング)  
④ 塑造 (カーヴィング)    ⑤ 彫造 (レンダリング)    ⑥ 彫造 (キャストイング)  
⑦ 彫造 (モデリング)    ⑧ 彫造 (カーヴィング)

(ア)	18	(イ)	19
-----	----	-----	----

(2) 上の (ア)、(イ) の技法で頭像をつくるときの注意事項として適切なものをそれぞれ①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 自由につけたり取ったりすることができないので、でき上がりを頭に描いて、形や位置をしっかりと確かめながら、計画的に制作を進めることを心掛ける。  
② 対象から感じ取ったことを指先や手のひらで確かめながら形作る。大きな動きや全体の比例よりも、部分をしっかりと見て細かい肉付けをするように心掛ける。  
③ 素材のかたまりから正確に彫ったり削ったりするため、デッサンに従い一方向ずつ仕上げながら進めることを心掛ける。  
④ 重なり表現効果を確認しながら肉付けを進めていき、限られた薄い厚みの中に立体感と奥行き、空間を感じさせるように心掛ける。  
⑤ モデルと作品をいろいろな方向から見て、全体の生き生きとした感じを損なわないように、へらでデッサンをして確かめながら肉付けしていくことを心掛ける。

(ア)	20	(イ)	21
-----	----	-----	----

(3) (ア) の技法で頭像をつくるときに、使用しない用具を①～⑥から選び、番号で答えよ。

- ① 平のみ                      ② しゅろ縄                      ③ 耐水ペーパー  
④ 木づち                      ⑤ やすり                      ⑥ 彫刻刀

22



【6】 絵画の指導において構図や遠近法は、作品の造形的なよさや面白さを決定づける大切な要素である。次の問いに答えよ。

(1) 下の図ア～ウのすべてに共通する図法はどれか。①～⑥から選び、番号で答えよ。

- ① 空気遠近法            ② 等角投影図法            ③ 線遠近法  
④ 斜投影図法            ⑤ スフマート法            ⑥ 色彩遠近法

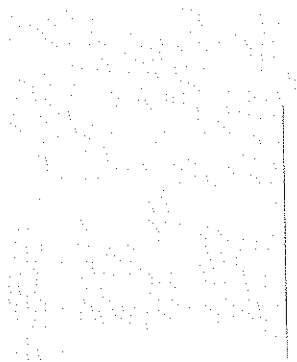
23

(2) 下の図ア～ウの遠近法において、いずれにもあてはまらない説明を①～④から選び、番号で答えよ。

図ア

図イ

図ウ



著作権保護の観点により、  
掲載いたしません。

- ① 1本の水平線の両端に二つの消失点をもつ図法。  
② 直交する3軸が120度に交わって見えるように投影した図法。  
③ 水平線の両端にある二つの消失点に加えて、縦方向にもう一つの消失点がある図法。  
④ 消失点が水平線上の一点に集まる図法。

24

【7】 日本と諸外国との美術や文化のかかわりについて述べているア～キについて、次の問いに答えよ。

ア 「ジャポニスム」と呼ばれる日本趣味が流行し、琳派の作品や浮世絵などから金箔や色彩、大胆な構図など、西洋美術に大きな影響を与えた。

イ 中国から禅宗とともに日本に入ってきた水墨画が大流行した。

ウ 金属器や仏像が伝わるなど、大陸の文化が日本美術の展開に影響を与えた。

エ 日本では油絵の普及が促され、洋画というジャンルが生まれた。

オ 大陸各地の宝物がシルクロードを經由して都に集まった。

カ 画家たちは積極的に西洋画を学び、蘭画などの洋風画が生まれた。

キ 日本の漫画やアニメが海外で高く評価されている。

(1) ア～キを時代の古い順に並べたとき、正しい組合せはどれか。①～⑧から選び、番号で答えよ。

- ① オ→ウ→イ→エ→ア→カ→キ
- ② オ→イ→ウ→ア→カ→エ→キ
- ③ オ→ウ→イ→カ→ア→エ→キ
- ④ オ→ウ→イ→カ→エ→ア→キ
- ⑤ ウ→オ→イ→ア→カ→エ→キ
- ⑥ ウ→イ→オ→ア→カ→エ→キ
- ⑦ ウ→オ→イ→カ→ア→エ→キ
- ⑧ ウ→イ→オ→カ→ア→エ→キ

25

(2) アの時代に「ジャポニスム」とともに、日本の美術に影響を受けヨーロッパで生まれた芸術様式を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① キュビスム                      ② エコールドパリ              ③ フォーヴィスム
- ④ アール・ヌーヴォー              ⑤ ダダ

26

(3) 現在は宮内庁が管理する、オの宝物などを納めた正倉院のある寺を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 法隆寺      ② 興福寺      ③ 薬師寺      ④ 東大寺      ⑤ 広隆寺

27

【8】 様々な建築の中によさや美しさを感じ取り、国際理解と美術文化の継承、創造について考えることは大切である。(1)～(4)に該当する建築物を①～⑩から選び、番号で答えよ。

- (1) モザイク画で装飾され、ドームと正十字の平面図が特徴。  
 (2) 天を突くようにそびえたつ塔。美しいステンドグラスのバラ窓を持つゴシックの代表的な建物。  
 (3) 総大理石の建築。水平の基壇と梁、垂直のエンタシスの柱が完璧な比例とバランスを見せる気品ある堂々とした建物。  
 (4) 幾何学的で、整然とした建物と庭園が人工的な対比の美しさを見せている。

- ① サグラダファミリア      ② パルテノン神殿      ③ ノイシュヴァンシュタイン城      ④ 桂離宮  
 ⑤ シャルトル大聖堂      ⑥ 凱旋門      ⑦ コロセウム  
 ⑧ セント・ソフィア聖堂      ⑨ ベルサイユ宮殿      ⑩ ロンシャン教会

(1)	28	(2)	29	(3)	30	(4)	31
-----	----	-----	----	-----	----	-----	----

【9】 指導計画の作成と内容の取扱いについて次の問いに答えよ。

- (1) 中学校3年間の指導計画を作成するに当たって述べたア～カの文について、適切なものには①、適切でないものには②を選び、番号で答えよ。

ア 第1学年のデザイン学習は生徒にとって初めての機会となるため、時間をかけて指導する必要がある。そのため、感じ取ったことや考えたことを基に描く活動は、第1学年では取り扱わず、第2学年でゆとりをもって扱う計画を立てた。

イ 絵を描く指導計画の中に、画家の絵を鑑賞し作者の心情や表現の意図を考えさせる内容を入れる計画を立てた。

ウ 個々に制作することを通して学んだことを共有化できるように、お互いの作品を見合い、話し合う時間を設けるとともに、3年間の適切な時期に「共同で行う創造活動」の機会をもつよう計画を立てた。

エ 美術科で扱った内容や教材が、道徳の時間に扱うと効果的であると考え、道徳の時間に活用するように計画を立てた。

オ 生徒の個性豊かな表現の能力を伸ばすため、個々の生徒の発達や経験、好みが重視されるようにした。例えば、描く活動が苦手な生徒には、第2学年と第3学年の2年間に、つくる活動のみを選択できるように配慮して計画を立てた。

カ 第3学年で、第2学年の時に学習していない彫刻の指導の計画を立てた。

ア	32	イ	33	ウ	34	エ	35	オ	36	カ	37
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

(2) 東西や新旧の文化を関連立てて指導することは重要である。次の語句や人物の組合せア、イと最も関連が深い語句や人物をそれぞれ①～⑩から選び、番号で答えよ。

ア 景德鎮とマイセン  
イ 鳥獣人物戯画とロイ・リクテンスタイン

- ① エミール・ガレ      ② ガラス工芸      ③ 染付      ④ 奈良美智      ⑤ 彫像  
⑥ 建築      ⑦ 絵巻物      ⑧ ジャポニスム      ⑨ アール・ヌーヴォー      ⑩ 速水御舟

ア	38	イ	39
---	----	---	----

(3) 自他の創造された作品を尊重する態度を養うことは重要である。「著作権法の一部を改正する法律」が、平成31年1月1日に施行され、著作権の保護期間が変更になった。正しいものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 原則として著作者の死後30年間である。  
② 原則として著作者の死後50年間である。  
③ 原則として著作者の死後70年間である。  
④ 原則として著作者の死後80年間である。  
⑤ 原則として著作者の死後100年間である。

40

【10】 中学校美術を指導する上で、小学校図画工作科とのつながりは大切である。

次の文は、「小学校学習指導要領（平成29年3月告示）第2章 第7節 図画工作 第2 各学年の目標及び内容」から各学年の〔共通事項〕と「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）第2章 第6節 美術 第2 各学年の目標及び内容」の第1学年の〔共通事項〕である。

(a)～(f) にあてはまる適切なものをそれぞれ①～⑤から選び、番号で答えよ。

小学校〔第1学年及び第2学年〕

- (1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。  
ア 自分の ( a ) や行為を通して、形や色などに気付くこと。  
イ 形や色などを基に、自分のイメージをもつこと。

小学校〔第3学年及び第4学年〕

- (1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。  
ア 自分の ( a ) や行為を通して、形や色などの ( b ) が分かること。  
イ 形や色などの ( b ) を基に、自分のイメージをもつこと。

小学校〔第5学年及び第6学年〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。  
 ア 自分の( a )や行為を通して、形や色などの( c )を理解すること。  
 イ 形や色などの( c )を基に、自分のイメージをもつこと。

中学校〔第1学年〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。  
 ア 形や色彩、材料、( d )などの性質や、それらが( e )などを理解すること。  
 イ ( c )などを基に、全体のイメージや( f )などで捉えることを理解すること。

- |   |    |
|---|----|
| (a) ① 感覚      ② 知識                      ③ 考え      ④ 意欲      ⑤ 感情                | 41 |
| (b) ① 性質      ② 造形的な特徴      ③ 違い      ④ 効果      ⑤ 感じ                            | 42 |
| (c) ① 性質      ② 造形的な特徴      ③ 違い      ④ 効果      ⑤ 感じ                            | 43 |
| (d) ① 環境      ② 量感                      ③ 音      ④ 光      ⑤ 用具                  | 44 |
| (e) ① 視覚に与える効果      ② 社会にもたらす影響      ③ 感情にもたらす効果<br>④ 相互に与える影響      ⑤ 構想にもたらす効果 | 45 |
| (f) ① 作風      ② 制作意図                      ③ 個性      ④ 時代背景      ⑤ 心情            | 46 |





